

平成 30 年度

# 浜田市内遺跡発掘調査報告書

2019 年 3 月

島根県 浜田市教育委員会





## 序

浜田市教育委員会では市内の遺跡を確認するため、平成11年度から国庫補助事業を受けて市内遺跡の発掘調査を実施しています。平成18年度からは市町村合併に伴い、旧那賀郡（金城町・旭町・三隅町・弥栄村）も含めた新浜田市を対象として事業を実施しています。

本書は、平成30年度に実施した埋蔵文化財の調査に関わる成果を記録としてまとめたものとなります。本書が学校教育や生涯学習・開発事業との調整などひろく活用され、文化財保護思想の普及、地域史研究への一助となることを願っております。

おわりに、発掘調査等に際しまして御協力を賜りました地元の皆様、島根県教育委員会をはじめとした関係者の皆様に厚くお礼を申し上げます。

平成31年3月

浜田市教育委員会

教育長 石本 一夫

## 例　　言

1. 本書は浜田市教育委員会が平成30年度に国庫補助を受けて実施した市内遺跡発掘調査事業の報告書である。事業は遺跡分布調査と台帳整理、試掘確認調査と関連遺物の整理作業を実施した。

2. 調査は以下の組織で行った。

調査主体 浜田市教育委員会教育長 石本 一夫

調査指導 島根県教育庁 文化財課

調査員 樋原 博英（浜田市教育委員会 文化振興課 文化財係 係長）

藤田 大輔（浜田市教育委員会 文化振興課 文化財係 主任主事）

事務局 浜田市教育委員会 文化振興課 文化財係

文化振興課長 外浦 和夫

文化振興課専門企画員 川本 裕司

文化振興課主事 小松 真人

3. 調査にあたり協力および従事していただいた方々は次のとおりである。

調査協力 岩川 清、岩元 進、惠美須 晃、植野 勇、大室 貴美子、沖田 吉正、勝田 勉、  
勝田 義幸、川崎 貞之、川本 博文、小林 美昭、佐々木 啓次郎、佐々木 健二、  
佐々木 久枝、佐々木 寿、佐々木 哲夫、佐々木 良幸、島津 博、中田 善喜、  
三浦 陸雄、山崎 振野

調査参加 岩川 清、岩元 進、勝田 勝美、川本 博文、吉川 正幸、小林 日出樹、近藤 浩文、  
佐々木 邦文、高原 久美子、中田 貴子、原田 勝義、三浦 陸雄、山崎 振野、  
山崎 チエ子

4. 遺物実測図は基本的に1/4スケールを用いている。

出土遺物、実測図及び写真、台帳類の記録は浜田市教育委員会に保管してある。

5. 本書の執筆編集は藤田が行った。

## 本文目次

第1章 事業の経過.....	1
第2章 中山間地域総合整備事業 浜田東部地区に伴う試掘調査（浜田市上府町地内）.....	1
第3章 松江地家裁浜田支部庁舎新営工事（仮称）に伴う試掘調査（浜田市殿町）.....	14

## 挿図目次

第1図 浜田市上府町地内調査対象地と周辺の遺跡.....	2
第2図 浜田市上府町地内試掘調査位置図.....	3
第3図 浜田市上府町地内試掘調査トレンチ土層図1.....	4
第4図 浜田市上府町地内試掘調査トレンチ土層図2.....	5
第5図 浜田市上府町地内試掘調査トレンチ土層図3.....	6
第6図 浜田市上府町地内試掘調査トレンチ土層図4.....	7
第7図 浜田市上府町地内試掘調査トレンチ土層図5.....	8
第8図 浜田市上府町地内試掘調査トレンチ土層図6.....	9
第9図 浜田市上府町地内試掘調査トレンチ土層図7.....	10
第10図 浜田市上府町地内試掘調査遺物実測図.....	12
第11図 浜田城下町絵図.....	14
第12図 浜田市殿町地内試掘調査対象地と周辺の遺跡.....	15
第13図 浜田市殿町地内試掘調査トレンチ配置図.....	15
第14図 浜田市殿町地内試掘調査トレンチ土層図.....	17
第15図 浜田市殿町地内試掘調査遺物実測図 .....	18

## 表目次

表1 浜田市上府町地内出土遺物点数表.....	12
表2 浜田市殿町地内出土遺物点数表.....	19



## 第1章 事業の経過

浜田市教育委員会では国庫補助事業を受けて市内遺跡の試掘確認調査を平成11年度より実施している。平成17年（2005年）10月1日の市町村合併により、那賀郡（金城町・旭町・三隅町・弥栄村）を含めた新浜田市の範囲を対象とする事業となった。

これまでの調査結果については、以下の報告書を刊行している。

『浜田市遺跡詳細分布調査国府地区I-1』浜田市教育委員会 平成14年3月

『史跡 石見国分寺跡・県史跡 石見国分尼寺跡』浜田市教育委員会 平成18年3月

『浜田市遺跡詳細分布調査周布地区I-1』浜田市教育委員会 平成19年3月

『史跡 周布古墳・藏地宅後古墳・市史跡 金田1号墳』浜田市教育委員会 平成20年3月

『島根県浜田市遺跡地図I（浜田自治区）・仕切遺跡』浜田市教育委員会 平成21年3月

『島根県浜田市遺跡地図II（金城自治区）・七波瀬II遺跡』浜田市教育委員会 平成22年3月

『島根県浜田市遺跡地図III（三隅自治区）・史跡 石見国分寺跡』浜田市教育委員会 平成23年3月

『島根県浜田市遺跡地図IV（弥栄自治区）・浜田城下町遺跡試掘調査』浜田市教育委員会 平成24年3月

『島根県浜田市遺跡地図V（旭自治区）・浜田市治和町鶴石試掘調査』浜田市教育委員会 平成25年3月

『島根県浜田市遺跡地図VI・浜田市旭町重富試掘調査』浜田市教育委員会 平成26年3月

『平成26年度浜田市内遺跡発掘調査報告書（県指定史跡浜田城跡・松原遺跡）』浜田市教育委員会 平成27年3月

『平成28年度浜田市内遺跡発掘調査報告書』浜田市教育委員会 平成29年3月

本報告書に収録した内容は、平成27年度及び平成29年度に実施した試掘調査についてである。

## 第2章 中山間地域総合整備事業 浜田東部地区に伴う試掘調査（浜田市上府町地内）

### 第1節 調査にいたる経緯

島根県浜田県土整備事務所により平成27年度から平成35年度の事業期間で、中山間地域総合整備事業 浜田東部地区が計画された。この事業の中には、浜田市上府町地内の圃場整備計画が盛り込まれており、開発予定面積は17.5haであった。

予定地周辺には周知の埋蔵文化財包蔵地である上府遺跡や宮宅山遺跡などが存在し、なおかつ、石見国府推定地のひとつとなっている。このため、事前の試掘調査を実施する必要があると判断した。

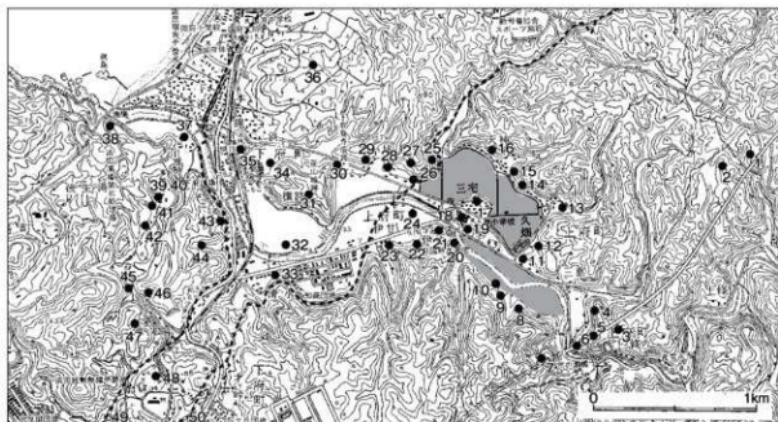
### 第2節 調査地の位置と環境

試掘調査地の位置する上府平野は、下府川下流に形成された小規模な谷底平野であり、中世の集落遺跡である古市遺跡や横路遺跡などが所在している。

前述のとおり調査地周辺は以前より石見国府推定地のひとつとなっており、これまで島根県教育委員会や当教育委員会により試掘調査が実施されている。

島根県教育委員会は石見国府跡推定地調査として、昭和54年度に三宅地区の微高地を中心に試掘を実施し、柱穴等の遺構を検出しているが、大半が中世以降の所産と考えられている。なお、水田部にも数か所の試掘をしたとされ、湧水の多い低湿地であったとしている。

当教育委員会は平成13年に水田部の試掘調査を実施しているが、顕著な遺構・遺物は検出されていない。いずれのトレンチにおいても、暗灰色系の粘質土が厚く堆積しており、古代以来湿地帯で水田などに利用されていたと考えられる。



網掛部は調査対象地

1. 大尾谷遺跡
2. 中曾根鍛冶屋跡
3. 上条遺跡
4. 八反原城跡
5. 水戸社跡
6. 上府八反原窯跡
7. 立女遺跡
8. 井塚古墓
9. 住吉古墓
10. 土田屋窯跡
11. 新屋窯跡
12. 新延窯跡
13. あげよしや窯跡
14. 下手窯跡
15. 久畠古墓
16. 岩黒窯跡
17. 上府遺跡
18. 宮宅山遺跡
19. 大村屋窯跡
20. かけ窯跡
21. 佐々木窯跡
22. 伝益田氏三代の墓
23. 伊甘経塚
24. 吉市遺跡
25. 東道跡
26. 仕切道跡
27. 片山古墳
28. 半場口古墳群
29. 泰林寺跡
30. 下府廃寺跡
31. 笹山城跡
32. 横路道跡
33. 斧ヶ平道跡
34. 千足道跡
35. 伊甘神社脇遺跡
36. 大平遺跡
37. 川向遺跡
38. 木坂窯跡
39. 多陀寺経塚跡
40. 多陀寺道跡
41. 多陀寺古墓群
42. 生湯五輪塔
43. 中村窯跡
44. 中ノ古墳
45. 西山窯跡
46. 塙田窯跡
47. 川上窯跡
48. 河野窯跡
49. 山陰道
50. 浜田三次住環

第1図 浜田市上府町地内調査対象地と周辺の遺跡 (S=1/30,000)

### 第3節 調査の概要と結果

開発予定地内に21か所の試掘トレンチ（3m×2m）を設定し、人力により掘削を行った。調査は平成27年10月5日～12月9日に実施し、調査面積は126m<sup>2</sup>である。なお、トレンチ18に関しては、導水管が検出されたため、途中で掘削を中止している。

#### トレンチ1～3

下府川左岸蛇行部滑走斜面側に立地する千代松原地区に3ヶ所のトレンチを設定した。現状は水田として利用されている。

丘陵側のトレンチ1では、地表下約60cmに薄く灰黄褐色土が堆積し、青磁・土師器片等の少量の遺物が出土したが、構造は確認されなかった。この層以下は、亜円碟や亜角碟を含む砂碟層が堆積し、下府川による影響が考えられる。トレンチ2・3でも遺構は検出されず、顯著な遺物も出土していない。

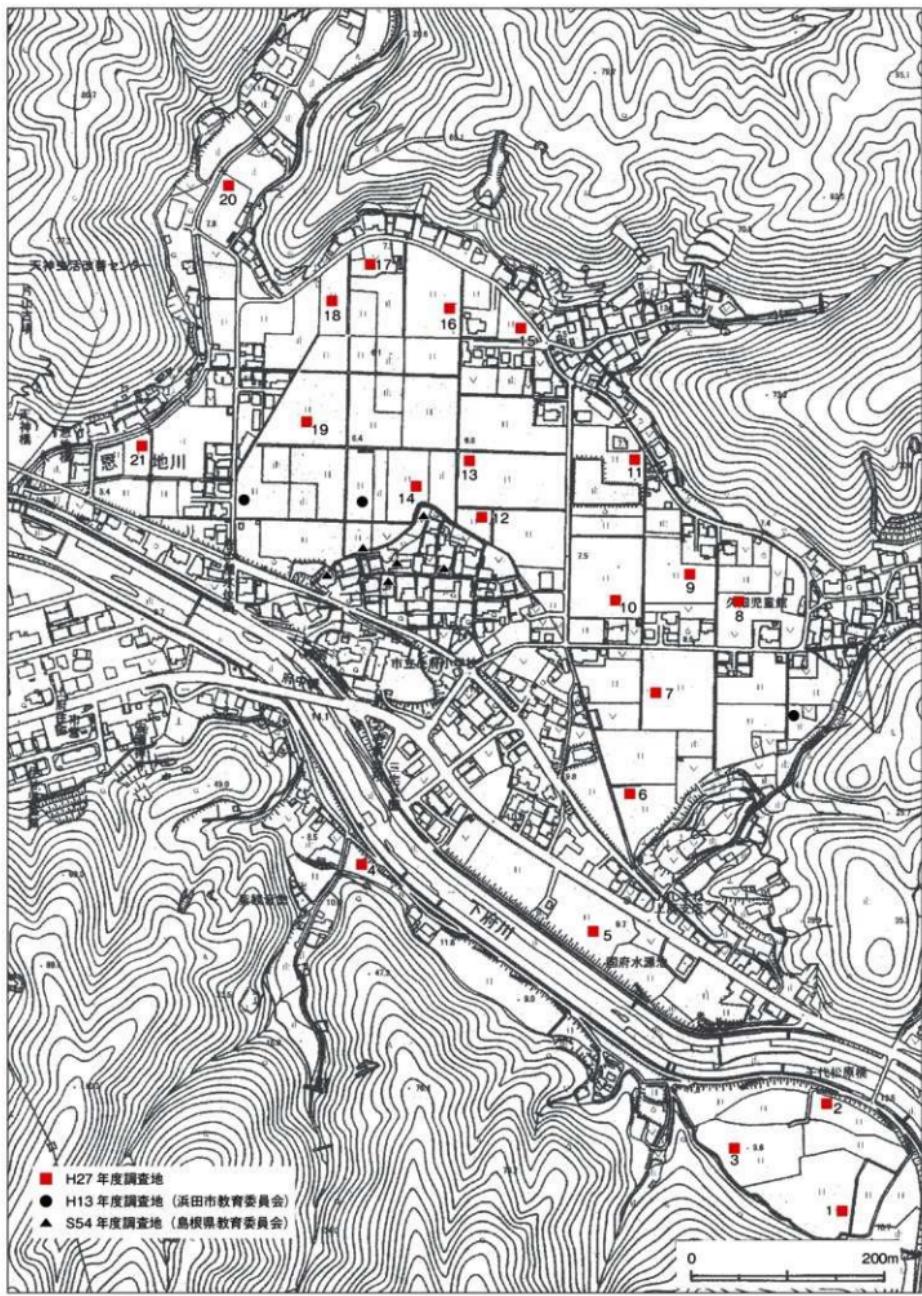
#### トレンチ4・5

下府川に近接する箇所に2ヶ所のトレンチを設定した。現状は水田として利用されている。

下府川左岸、谷出口に立地するトレンチ4では水田耕作面直下に地山が確認された。右岸のトレンチ5では、水田耕作面以下には砂碟層が厚く堆積し、かつては下府川の主流路が流れていたと推測される。遺構は検出されず、顯著な遺物も出土していない。

#### トレンチ6～21

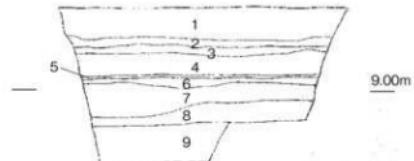
下府川右岸の平野部に16ヶ所にトレンチを設定した。現状は、休耕田もあるが水田として利用されている。この平野部は前述のとおり、平成13年に浜田市教育委員会による試掘調査が実施されており、本調査でも同様の結果が得られた。すなわち、基本的に水田耕作面以下には、灰～暗灰色の粘質土が厚く堆積をしていることが確認できた。一部のトレンチでは、水田耕作面以下に砂層が確認されたが、近世以後の整地や河川の小氾濫によるものと考えられる。また、三宅の丘陵近くのトレンチ14では、水田下に地山が確認された。トレンチ15からは比較的多く遺物が出土したが、立地が谷出口にあたり、



第2図 浜田市上府町地内試掘調査位置図 (S=1/5,000)



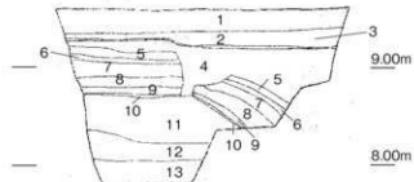
トレンチ1 完掘状況写真及び東壁土層図 (S=1/50)



1. 黒色粘質土 (Hue10YR5/1)
2. 黄褐色粘質土 (Hue10YR7/4)
3. 灰色粘質土 (Hue10YR7/2)
4. 黄褐色粘質土 (Hue10YR7/4)
5. 黑黄褐色土 (Hue10YR4/2)
6. 黑黄褐色土 (Hue10YR6/2)
7. 糜混褐色砂 (Hue10YR7/3)
8. 小穢混褐色砂 (Hue10YR7/6)
9. 糜混褐色砂 (Hue10YR7/6)



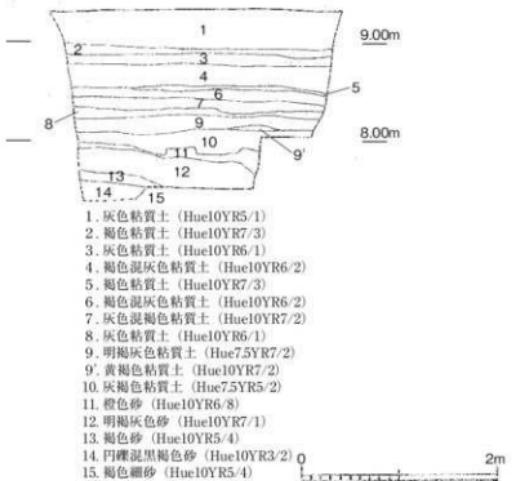
トレンチ2 完掘状況写真及び西壁土層図 (S=1/50)



1. 黒色粘質土 (Hue10YR6/1)
2. 黄褐色粘質土 (Hue10YR6/8)
3. マンガンバンド (Hue10YR3/2)
4. 大、中、小穢混砂 (Hue10YR8/2)
5. 黒色粘質土 (Hue10YR6/1)
6. 黄褐色粘質土 (Hue10YR6/8)
7. 灰色粘質土 (Hue10YR6/1)
8. 灰色粘質土 (Hue10YR7/1)
9. 黄褐色粘質土 (Hue10YR6/8)
10. マンガンバンド (Hue10YR3/2)
11. 黄褐色砂 (Hue10YR6/6)
12. 糜混黃褐色砂 (Hue10YR6/6)
13. 小穢混黄褐色砂 (Hue10YR6/6)



トレンチ3 完掘状況写真及び東壁土層図 (S=1/50)



1. 黒色粘質土 (Hue10YR5/1)
2. 黄褐色粘質土 (Hue10YR7/3)
3. 灰色粘質土 (Hue10YR6/1)
4. 糜混灰色粘質土 (Hue10YR6/2)
5. 黄褐色粘質土 (Hue10YR7/3)
6. 糜混灰色粘質土 (Hue10YR6/2)
7. 灰色混褐色粘質土 (Hue10YR7/2)
8. 黑色粘質土 (Hue10YR6/1)
9. 明褐灰色粘質土 (Hue7.5YR7/2)
- 9'. 黄褐色粘質土 (Hue7.5YR7/2)
10. 黄褐色粘質土 (Hue7.5YR5/2)
11. 棕色砂 (Hue10YR6/8)
12. 明褐灰色砂 (Hue10YR7/1)
13. 黄褐色砂 (Hue10YR5/4)
14. 内穢混黑褐色砂 (Hue10YR3/2)
15. 黄褐色砂 (Hue10YR5/4)

第3図 浜田市上府町地内試掘調査トレンチ土層図 1 (S=1/50)



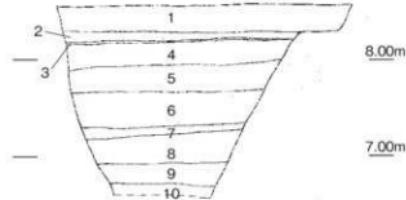
トレンチ4 実掘状況写真及び東壁土層図 (S=1/50)



1. 灰色粘質土 (Hue10YR6/1)



トレンチ5 実掘状況写真及び西壁土層図 (S=1/50)



1. 灰色粘質土 (Hue10YR1/4)

2. 黄褐色土 (Hue10YR6/6)

3. マンガンバンブ (Hue10YR3/2)

4. 小中疊混褐色砂 (Hue10YR4/6)

5. 暗褐色砂 (Hue10YR4/6)

6. 小中疊混褐色砂 (Hue10YR5/4)

7. 暗褐色砂 (Hue10YR5/4)

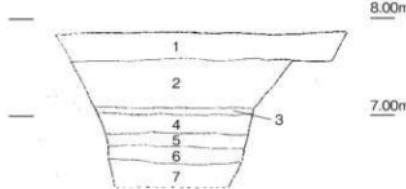
8. 小中疊混褐色砂 (Hue10YR5/4)

9. 黄褐色砂 (Hue10YR7/4)

10. 小中疊混暗褐色砂 (Hue10YR5/4)



トレンチ6 実掘状況写真及び南壁土層図 (S=1/50)



1. 灰色粘質土 (Hue10YR5/1)

2. 疆混褐色砂 (Hue10YR6/6)

3. 小疊混灰色粘質砂 (Hue10YR3/1)

4. 黄褐色混灰色砂 (Hue10YR6/1)

5. 灰色粘質土 (Hue10YR5/1)

6. 疆混灰色粘質砂 (Hue10YR4/1)

7. 小疊混灰色粘質砂 (Hue10YR4/1)



第4図 浜田市上府町地内試掘調査トレンチ土層図2 (S=1/50)



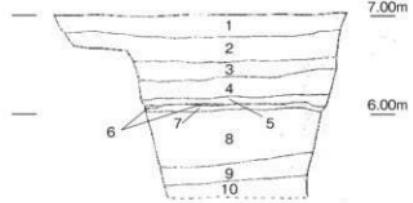
トレンチ7 完掘状況写真及び南壁土層図 (S=1/50)



1. 灰色粘質土 (Hue10YR5/1)
2. 小礫混褐色砂 (Hue10YR6/2)
3. 灰色粘質砂 (Hue10YR3/1)
4. 灰色粘質土 (Hue10YR3/1)



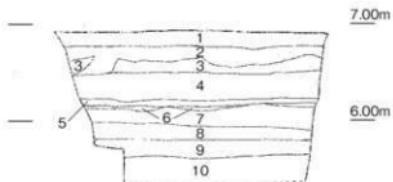
トレンチ8 完掘状況写真及び南壁土層図 (S=1/50)



1. 褐色粘質土 (Hue10YR5/4)
2. 褐色混灰色粘質土 (Hue10YR5/2)
3. 小中礫混灰色粘質砂 (Hue10YR6/2)
4. 小礫混褐色シルト (Hue10YR4/1)
5. 斜黃褐色シルト (Hue10YR5/2)
6. 黃褐色砂 (Hue10YR6/2)
7. 暗灰色粘質土 (Hue10YR3/1)
8. 灰色粘質土 (Hue10YR4/1)
9. 斜黃褐色粘質土 (Hue10YR4/3)
10. 暗褐色粘質土 (Hue10YR3/1)



トレンチ9 完掘状況写真及び南壁土層図 (S=1/50)



1. 褐色粘質土 (Hue10YR5/3)
2. 褐色砂 (Hue10YR5/2)
3. 浅黃褐色砂 (Hue10YR8/4)
4. 褐色粘質土 (Hue10YR5/3)
5. にぶい黄褐色粘質砂 (Hue10YR6/3)
6. 明黄褐色砂 (Hue25YR7/6)
7. 褐灰色砂 (Hue10YR5/1)
8. 小礫混褐色粘質土 (Hue10YR5/1)
9. にぶい黄褐色粘質土 (Hue10YR7/2)
10. 褐灰色粘質土 (Hue10YR4/1)

0 2m

第5図 浜田市上府町地内試掘調査トレンチ土層図3 (S=1/50)



トレンチ10 完掘状況写真及び北壁土層図 (S=1/50)



トレンチ11 完掘状況写真及び西壁土層図 (S=1/50)



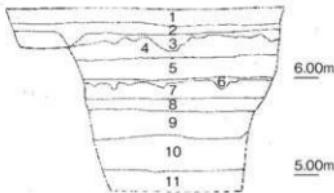
トレンチ12 完掘状況写真及び東壁土層図 (S=1/50)



第6図 浜田市上府町地内試掘調査トレンチ土層図4 (S=1/50)



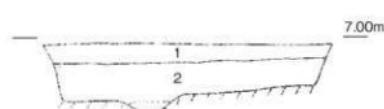
トレンチ13 完掘状況写真及び東壁土層図 (S=1/50)



1. 褐色粘質土 (Hue10YR6/6)
2. 灰色粘質土 (Hue10YR4/1)
3. 灰色砂 (Hue10YR5/1)
4. 灰色粘質土 (Hue10YR4/1)
5. 灰黃褐色シルト (Hue10YR6/2)
6. 黄褐色砂 (Hue10YR7/4)
7. 灰色粘質土 (Hue10YR4/1)
8. 灰黃褐色粘質土 (Hue10YR6/2)
9. 暗灰色粘質土 (Hue10YR3/2)
10. 灰色粘質土 (Hue10YR5/1)
11. 灰色粘質土 (Hue10YR4/1)



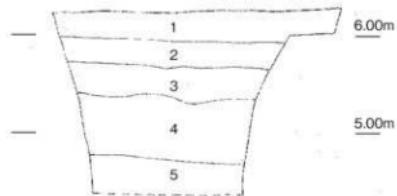
トレンチ14 完掘状況写真及び東壁土層図 (S=1/50)



1. 灰色粘質土 (Hue10YR4/2)
2. 小礫混灰色粘質土 (Hue10YR4/1)



トレンチ15 完掘状況写真及び東壁土層図 (S=1/50)



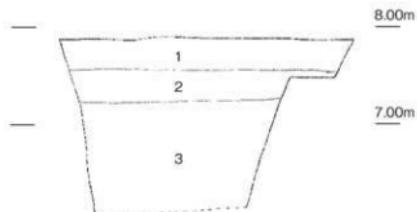
1. 灰黃褐色粘質土 (Hue10YR5/2)
2. 小礫混灰黃褐色粘質土 (Hue10YR4/2)
3. 小中礫混灰色砂
4. 小礫混暗灰色粘質土 (Hue10YR2/3)
5. 暗灰色粘質土 (Hue10YR2/3)



第7図 浜田市上府町地内試掘調査トレンチ土層図5 (S=1/50)



トレンチ16 完掘状況写真及び東壁土層図 (S=1/50)



1. 暗褐色粘質土 (Hue10YR4/3)
2. 小隈混灰黃褐色粘質土 (Hue10YR5/2)
3. 暗灰色粘質土 (Hue10YR4/1)



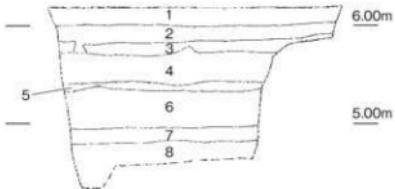
トレンチ17 完掘状況写真及び西壁土層図 (S=1/50)



1. 灰色粘質土 (Hue10YR4/1)
2. 暗灰色粘質土 (Hue10YR3/1)
3. 灰色粘質土 (Hue10YR4/1)
4. 暗灰色粘質土 (Hue10YR3/1)



トレンチ19 完掘状況写真及び東壁土層図 (S=1/50)



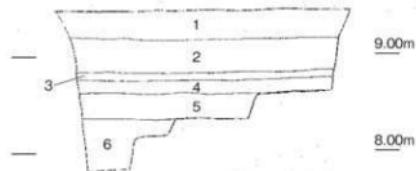
1. 暗褐色粘質土 (Hue10YR4/2)
2. 暗褐色粘質土 (Hue10YR5/2)
3. 暗色砂 (Hue10YR6/2)
4. 灰色粘質土 (Hue10YR4/1)
5. 灰色砂 (Hue10YR4/1)
6. 暗灰色粘質土 (Hue10YR3/1)
7. オリーブ色粘質土 (Hue5Y5/2)
8. 暗灰色粘質土 (Hue10YR2/1)

0 2m

第8図 浜田市上府町地内試掘調査トレンチ土層図6 (S=1/50)



トレンチ20 完掘状況写真及び南壁土層図 (S=1/50)



1. 小礫混黄褐色土 (Hue10YR3/2)
2. 褐色土 (Hue10YR5/3)
3. 小礫混灰色砂 (Hue10YR6/2)
4. 灰色粘質土 (Hue10YR5/2)
5. 小礫混灰色砂 (Hue10YR6/2)
6. 暗灰色粘質土 (Hue10YR3/1)



トレンチ21 完掘状況写真及び西壁土層図 (S=1/50)



1. 灰色粘質土 (Hue10YR5/2)
2. 灰色粘質土 (Hue10YR5/3)
3. 小礫混にまじい黄橙粘質土 (Hue10YR4/3)
4. 砂利混暗灰色粘質土 (Hue10YR3/1)
5. 暗灰色粘質土 (Hue10YR2/1)



第9図 浜田市上府町地内試掘調査トレンチ土層図7 (S=1/50)

礫層が堆積していたことから、それらの遺物は上部の谷から流出来てきたものと考えらえる。

全てのトレンチにおいて、遺構は確認されず、遺物も少量の出土に留まる。

#### 第4節 出土遺物（第10図）

1～5は、トレンチ1出土。1・2は龍泉窯青磁片である。1は碗B-1類の鎬蓮弁。釉はオリーブ灰色を呈する。5層出土。2は碗B類の線描蓮弁である。釉はオリーブ黄色。排土より出土。3・4は5層出土の土師器。3はローリングを受けて底部切り離しは不明であるが、4は糸切痕が確認できる。胎土は、3は白色、4は褐色を呈する。5は3層出土の近世磁器である。6は、トレンチ5の4層出土の端反碗。内外面に青色で植物を描く。

7は、トレンチ11出土の田下駄か。上面には幅が3cm程度の工具痕が確認できる。排土より出土。8・9はトレンチ10の5層出土。8は陶器の碗か。外面に白色釉がかかる。内面が無釉のため蓋の可能性もある。9は陶器の皿か碗。内外面に貫入が確認できる。10はトレンチ12排土出土の白磁碗。V類。

11～16はトレンチ15出土。11は3層出土の土師器皿。底部切り離しは回転糸切。12は3層出土の磁器の瓶類。内外面に透明釉がかかる。13は2層出土の擂鉢。外面口縁付近に2条の凹線があり、体部はナデである。内面には3条単位で擂目を施すが、規格性は低い。類例は見当たらないが、在地のものか。14は3層出土の瓦質土器の火鉢か。外面頭部はハケメ後ナデを施し、刺突文を巡らせる。口縁上面には2条の凹線をつけ、内面にはハケメが確認できる。15・16は排土出土の木製品。15は箸か。残存長6.4cm。16は器種不明の木製品。

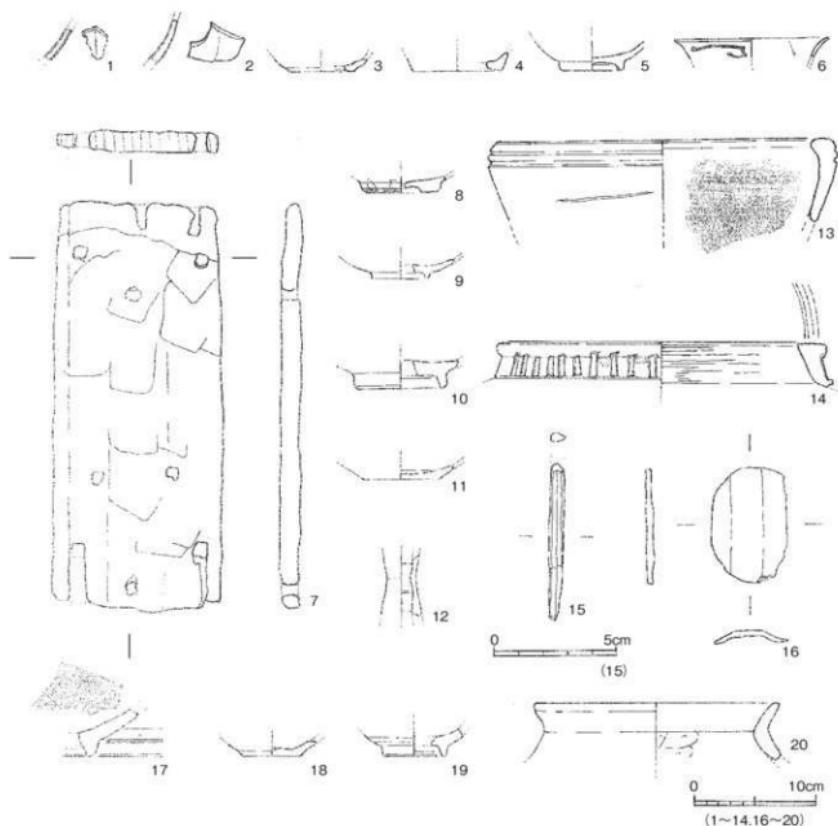
17はトレンチ17の3層出土の須佐唐津の擂鉢。18はトレンチ19の7層出土の土師器皿。風化が著しく底部切り離しは不明。19はトレンチ20表採の陶器碗である。20はトレンチ21の4層出土の土師器甕。内面頭部以下はヘラケズリ調整。

#### 第5節 総括

調査の結果、各トレンチにおいて遺構は確認されず、また遺物も微量であり顯著なものは出土しなかった。上府平野部は石見国府推定地のひとつとなっていたが、今回の調査によりその可能性は低いことが確認された。なお、旧上府小学校丘陵は河岸段丘であるため、丘陵北側に旧河川が想定されるが、今回の調査では、面積が狭くまた掘削が浅いこともあってか、明確な痕跡は確認されなかった。

##### 【参考文献】

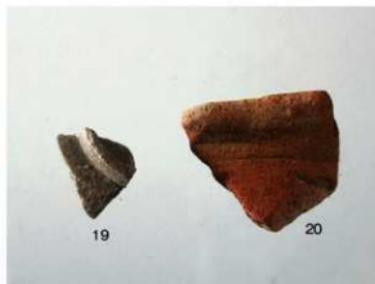
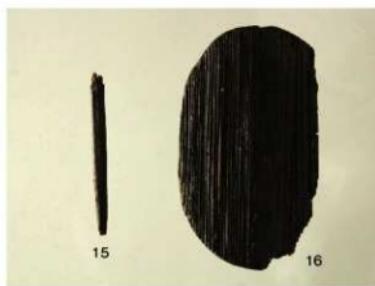
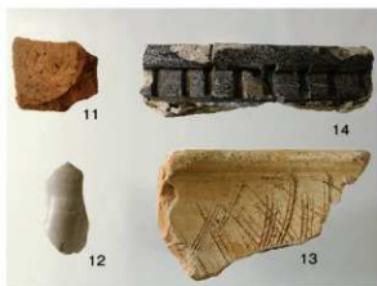
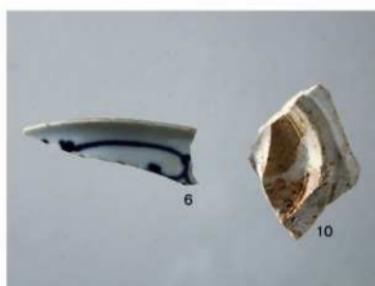
- 石井悠1986「古代石見國の役所跡について」山本清先生喜寿記念論集「山陰考古学の諸問題」同記念論集刊行会  
島根県1968「新修島根県史」通史編一  
島根県教育委員会1980「石見国府推定地調査報告書」  
野津左馬之助1925「島根縣史」第5卷 島根縣内務部  
浜田市1973「浜田市誌」下巻  
浜田市教育委員会1995「伊甘土地区面整理事業に伴う 古市遺跡発掘調査概報」  
浜田市教育委員会1997「横路遺跡（土器土地区）」  
浜田市教育委員会1997「横路遺跡（原井ヶ市地区）」



第10図 浜田市上府町地内試掘調査遺物実測図

表1 浜田市上府町地内出土遺物点数表

調査区	土師器	須恵器	中世 土師器	瓦質 土器	貿易陶磁器		近世 磁器	不明	木製品	その他	計	
					白磁	青磁						
T1		1	6		1	2	1	4			15	
T3								1			1	
T5								1			1	
T7							1				1	
T8		1									1	
T9								1			1	
T10							2				2	
T12					1		1			1	3	
T13								1	1		2	
T15		3	1				2	5	2	3	16	
T17							1				1	
T19		1						1	1		1	
T20			1					1	1		3	
T21	1										1	
計	1	1	12	1	2	2	9	13	4	3	1	49



浜田市上府町地内試掘調査遺物写真

## 第3章 松江地家裁浜田支部庁舎新営工事（仮称）に伴う試掘調査

### 第1節 調査にいたる経緯

平成29年5月26日付け松江地裁会第627号により松江地方裁判所事務局から、松江地家裁浜田支部庁舎新営工事（仮称）に係る文化財等の有無及び取扱いについての協議書の提出があった。該当地は浜田市殿町980番地にあたり、近世の浜田城下町絵図から侍屋敷地と想定されたため、事前の試掘調査を実施する必要があると判断した。このため、平成29年6月19日付け教文第137号において、試掘調査が必要な旨を回答し、平成29年6月22日付けで松江地方裁判所事務局より発掘調査承諾書の提出を受けた。

発掘調査は平成29年6月27日から開始し、平成29年7月10日に終了した。

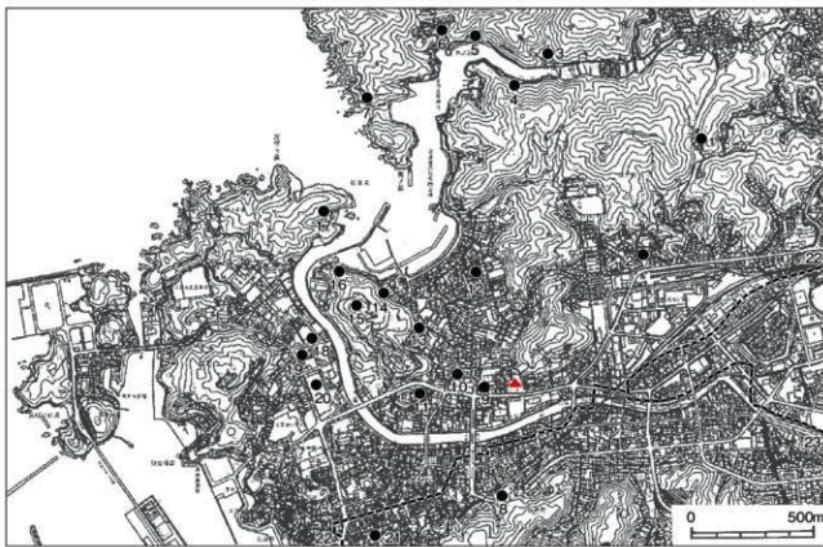
### 第2節 調査地の位置と環境

浜田城下町は大きくわけて、浜田川より北側に侍屋敷地、南側に町人町が広がる。調査地は浜田川より北側にあたり、近世の城下町絵図から侍屋敷地となる。

近代以降については、明治31年の地図では田となっており、同34年4月に浜田区裁判所が新築され、以後、裁判所として改築等がなされ現在に至っている。

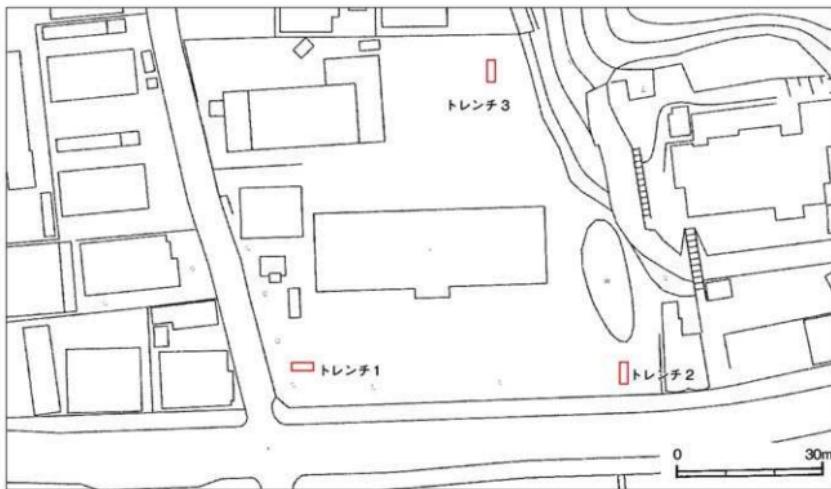


第11図 浜田城下町絵図（貞享3年・1686年以前・浜田市教育委員会所蔵）



- ▲は調査対象地
1. 森脇窯跡
  2. 富島窯跡
  3. 盆山窯跡
  4. 矢島窯跡
  5. 内藤窯跡
  6. 西山窯跡
  7. 日和山方角石
  8. 三重山城跡
  9. 浜田城下町遺跡（殿町78番地2）
  10. 浜田城下町遺跡（殿町79番47）
  11. 夕日ヶ丘古墳
  12. 浜田城下町遺跡（松原町268番地5）
  13. 浜田城裏門跡
  14. 淡島窯跡
  15. 浜田城跡
  16. お庭跡
  17. 動木窯跡
  18. 某窯跡
  19. 三沢窯跡
  20. 某窯跡
  21. 東海蘿先生之墓
  22. 山陰道
  23. 浜田広島街道

第12図 浜田市殿町地内試掘調査対象地と周辺の遺跡 (S=1/20,000)



第13図 浜田市殿町地内試掘調査トレンチ配置図 (S=1/1,000)

### 第3節 調査の概要と結果

裁判所の敷地内の3地点に試掘トレンチを設定し、人力により掘削を行った。なお、トレンチの設定地点は、旧裁判所庁舎建設箇所と重複しない場所に設定している。試掘トレンチの規模は下記のとおり。

トレンチ1…(2m×1m) + (0.7m×0.7m-拡張部)

トレンチ2…2m×1m

トレンチ3…2m×1m 合計6.49m<sup>2</sup>

#### トレンチ1

敷地西側の植栽地に2m×1mのトレンチを設定。3層上面で土坑が検出されたため、平面プランを確認するために、トレンチ西側を0.7m×0.7m拡張した。

1層・2層は、ガラスやビニール片が含まれる現代の層。

3層・4層は、山土である明黄褐色土であり、造成土と判断される。この層からは焼し瓦や陶磁器が出土するが、陶磁器は近代以降のものと判断される。3層上面に、50cm×65cmの円形土坑が1基検出された。土坑中には角縫及び円縫が含まれ、遺構埋土からはガラス片などが出土した。性格は不明であるが、近代以降の土坑である。

5層は褐灰色砂で湧水。焼し瓦や陶磁器が出土。陶磁器は小破片で明確な時期決定は困難であるが、近世のものに加え、近代以降の陶磁器も含まれている。

6層は褐灰色粘質土となり、遺物は出土しなかった。

#### トレンチ2

敷地東側の池南側に2m×1mのトレンチを設定。

1層・2層はガラスやビニール片が含まれる現代の層。2層は明黄褐色土であり、トレンチ1でも明黄褐色の造成土が確認されているが、本トレンチでは堆積は薄く、しまりは弱い。

3層から6層までは褐色系の砂層が堆積し、焼し瓦や陶磁器が出土。陶磁器は近代以降のものも含まれる。

7層は褐灰色砂で湧水。焼し瓦の他に陶器が出土したが、細片のため時期決定はできなかった。ただ、トレンチ1の褐灰色砂（5層）と同レベルであるため、近代以降の層と判断される。

湧水下の8層・9層も砂層が堆積するが、遺物は出土しなかった。

#### トレンチ3

敷地北側の駐車場に2m×1mのトレンチを設定。

1層から6層まではガラスなどが含まれる真砂土・砂利・砂による現代の造成土。

7層は黄褐色粘質土であり、焼し瓦などが出土する。

8層は褐灰色砂で湧水。焼し瓦や陶磁器が出土。陶磁器には近世のものに加え、近代以降の陶磁器も含まれている。

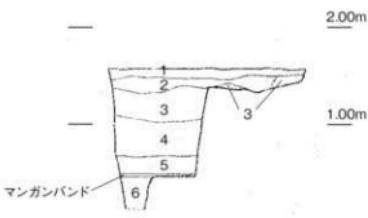
9層は8層よりもやや暗い暗褐灰色砂層が堆積するが、遺物は出土しなかった。

### 第4節 出土遺物（第15図）

1～4はトレンチ1出土。1は2層出土の灯明皿で、口縁端部に煤が付着する。内外面は回転ナデで、残存高は2cm。2は2層出土の磁器碗。口縁部はやや内湾気味に立ち上がる。内面は2条の線、外面には文様が描かれる。復元口径は10.4cmを測る。近世と思われる。3は5層出土の焼しの右棧瓦。胎土は密。4は5層出土の陶器の鉢。内外面は刷毛目による施釉。復元口径は18.2cm。



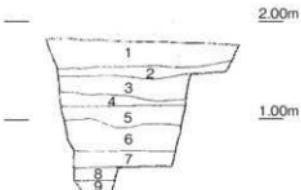
トレンチ1 実掘状況写真及び北壁土層図 (S=1/50)



1. 黒褐色土 (Hue10YR2/1)
2. 砂利混褐色土 (Hue10YR3/3)
3. 小礫混明黃褐色土 (Hue10YR7/6)
4. 明黃褐色土 (Hue10YR6/8)
5. 褐灰色砂 (Hue10YR4/1)
6. 褐灰色粘質土 (Hue10YR4/1)



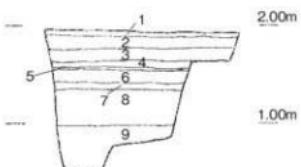
トレンチ2 実掘状況写真及び東壁土層図 (S=1/50)



1. 黒褐色土 (Hue10YR3/2)
2. 明黃褐色土 (Hue10YR7/6)
3. 灰混褐色砂 (Hue10YR4/4)
4. 灰・赤色粒子混明黃褐色砂 (Hue10YR6/8)
5. 灰混褐色砂 (Hue10YR4/6)
6. 小礫混褐色砂 (Hue10YR5/2)
7. 褐灰色砂 (Hue10YR4/1)
8. 小円礫含黄褐色砂 (Hue10YR7/8)
9. 褐灰色砂 (Hue10YR4/1)



トレンチ3 実掘状況写真及び西壁土層図 (S=1/50)



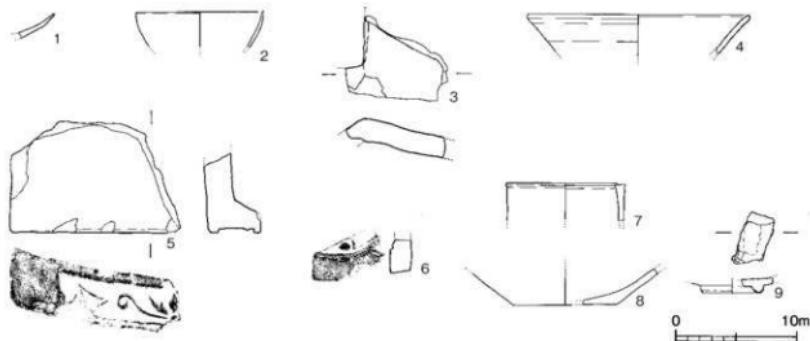
1. 真砂 (Hue2.5Y8/8)
2. 砂利
3. にぶい黄褐色砂 (Hue10YR5/6)
4. にぶい黄褐色砂 (Hue10YR7/2)
5. 黄橙土 (Hue10YR7/8)
6. 黑色砂利 (Hue10YR1/1)
7. 黄褐色粘質土 (Hue10YR5/8)
8. 褐灰色砂 (Hue10YR4/1)
9. 暗褐灰色砂 (Hue10YR3/1)

0 2m

第14図 浜田市殿町地内試掘調査トレンチ土層図 (S=1/50)

5～9はトレンチ2出土。5は1層出土の軒平瓦。中心飾りは上向三葉紋。胎土はやや粗く、長石を多く含み、1cm程度の長石も見られる。瓦当中央上面をわずかに面取りする。6は3層出土の軒丸瓦。小破片であり、珠文數などは不明。焼成はやや悪く、軟質である。胎土は密。7は3層出土の火入れ。復元口径は9.6cm。口縁端部から外面に淡黄色の釉を施し、内面は露胎である。在地の陶器と思われる。8は3層出土の土鍋。内面は刷毛目による施釉、外面は露胎で煤が付着する。復元底径は8.4cm。9は6層出土の陶器碗。見込み及び高台に砂目がある。

なお、トレンチ3の出土品は小破片のみで実測できるものはなかった。



第15図 浜田市殿町地内試掘調査遺物実測図 (S=1/4)

## 第5節 総括

調査の結果、各トレンチにおいて近世以前の遺構は検出されなかった。

また遺物に関しても、各トレンチで確認された遺物を包含する最下層である褐灰色砂層からも、近世に加え、近代以降の遺物が出土することから、明確な近世の層を確認することはできなかった。

該当地は、昭和18年の水害の手記によると、「(前略)浜田デ一番騒ガレタノハ田町カラ県内デ、元中学校近所ノ堤防が切レタタメニ、裁判所辺リカラ警察辺リハ路上深サガ五～六尺モアリ、松原ヘ向ケテ流レタトノ事(後略)」とあり、相当な被害がうかがえる。今回の調査では、近代以降の水害層も検出されないことから、昭和40年代前半の現行舎建設時にしっかりと整地がなされた可能性がある。

今回の調査により調査事例の少なかった浜田城下町の新たな知見を得ることができた。

### 【参考文献】

浜田市1973「浜田市誌」下巻

浜田市1982「写真集 はまだ」

浜田市教育委員会1999「松平周防守家の成立と浜田」浜田市世界こども美術館

浜田市教育委員会2012「島根県浜田市遺跡地図IV(弥栄自治区)・浜田城下町遺跡試掘調査」

表2 浜田市殿町地内出土遺物点数表

トレンチ1	磁器			陶器			擂鉢	土師質土器	土製品	焼し瓦	施釉瓦	鉄製品
	近世	近代	時期不明	近世	近代	時期不明						
1層	4			1				1				
2層	6	11			21			6	1(焰烙)	11	1	
5層			1	2	8		2	1	2(人形)	23	1	
pit1			1		1					1	1	9(釘)

トレンチ2	磁器			陶器			擂鉢	土師質土器	土製品	焼し瓦	施釉瓦	鉄製品
	近世	近代	時期不明	近世	近代	時期不明						
1層	11									16	13	
2層	5	9	8	3	4		1	2	1(土鍋)	12	2	
3層	2	6	10	8	13		1	3		93	3	1
4層			1		4		1	1		2		
5層					1			1		4		
6層				1				1		12		
7層										1		

トレンチ3	磁器			陶器			擂鉢	土師質土器	土製品	焼し瓦	施釉瓦	鉄製品
	近世	近代	時期不明	近世	近代	時期不明						
3層					3						5	
6層		1			1							
8層	3			2	6		2	1		9	2	



浜田市殿町地内試掘調査遺物写真



## 報 告 書 抄 錄

ふりがな	へいせいさんじゅうねんど はまだしないいせきはくつちょうさほうこくしょ						
書名	平成30年度 浜田市内遺跡発掘調査報告書						
副書名							
巻次							
シリーズ名							
シリーズ番号							
編著者名	藤田 大輔						
編集機関	島根県浜田市教育委員会						
所在地	〒697-8501 島根県浜田市殿町1番地 Tel 0855-25-9731 bunka@city.hamada.lg.jp						
発行年月日	2019年3月						
ふりがな 所有遺跡名	ふりがな 所在地	コード	北緯 度数	東経 度数	調査期間	調査面積m <sup>2</sup>	調査原因
上府町地内	島根県浜田市 上府町	32202			20151005～ 20151209	126m <sup>2</sup>	圃場整備
殿町地内	島根県浜田市 殿町	32202			20170627～ 20170710	6.49m <sup>2</sup>	疗舎新営
所取遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項		
要約	平成27年度及び29年度に実施した試掘調査報告書を収録。 上府町地内では、石見国府推定地のひとつであった三宅地区の水田部を調査した結果、 国府に係る遺構・遺物は検出されず、石見国府推定地の可能性は低いことが確認された。 殿町地内では、近世城下町にあたる場所であったが、明確な近世の層を確認することができず、近代以降の改変が確認され、調査事例の少ない浜田城下町の新たな知見を得ることができた。						

---

平成30年度  
浜田市内遺跡発掘調査報告書

---

発行 烏根県浜田市教育委員会 2019年3月  
島根県浜田市殿町1番地  
印刷 弘文印刷

---





二〇一九年三月